

地域で学び、地域と共に歩む松本大学の今。

松本大学学報

sokyu 蒼穹

2021.6 Vol.143



3年ぶりに総理大臣杯の全国大会出場を決めた男子サッカー一部(詳しくはP.17をご覧ください)

特集1 更なる飛躍に向けて
「第二次中期計画」を策定 P.02

特集2 社会科学的な防災・災害の研究と実践を通して地域社会に貢献する
松本大学「地域防災科学研究所」の発足
 P.04

- 新生活への期待を胸に P.07
- 就任あいさつ・新任者紹介 P.08
- 卒業生の進路 P.12
- 硬式野球部 一部昇格後、初の春季リーグ戦を終えて P.17 ほか

更なる飛躍に向けて 「第二次中期計画」を策定



強い、魅力ある学園創り 学校法人松商学園「第二次中期計画」がスタート

学校法人松商学園 理事長 丸山 律夫

常日頃、学校法人松商学園に多大なご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、学校法人松商学園では2021～2025年度を計画期間とする「第二次中期計画」がスタート致しました。その学園ビジョンは、学生生徒一人ひとりの果敢に挑戦する行動力を育て、個性を伸ばし、可能性を最大限に引き出す教育を行うことです。そして、学園は、個性豊かな学生生徒が、それぞれの価値観を認め、互いに刺激し、高め合う時間と空間を共有する場所であ

ることです。

その様なビジョンを実現させる為には、「強い、魅力ある学園を創り上げる」ことを目標に掲げ、教育強化投資を行って参ります。また、卒業の際に、社会人として活躍できる人材育成を目指し、学力は勿論「体力、精神力、協調性、リーダーシップ」などの人間力を養う正課外活動にも投資が必要だと考えています。

2020年新型コロナウイルス感染症が世界へ拡大したことにより、新たなニューノーマル時代が到来しました。その影響力

がどのような形で今後残り続け、私たちの価値観や生活を変えていくのか、またデジタル化による社会の変化もより加速していくことでしょう。そして、日本社会は少子高齢化、人口減少という社会、経済環境において、今まで経験したことのない時代に向かっています。今後、私学淘汰の波に覆われることは明らかですが、学校法人松商学園は歴史と伝統のうえに、これからも維持発展を継続する為にしっかりと歩んで参ります。

学部横断の下、全学一丸となってより良い大学創りを 松本大学・松本大学松商短期大学部の課題と将来の展望

松本大学・松本大学松商短期大学部 学長 菅谷 昭

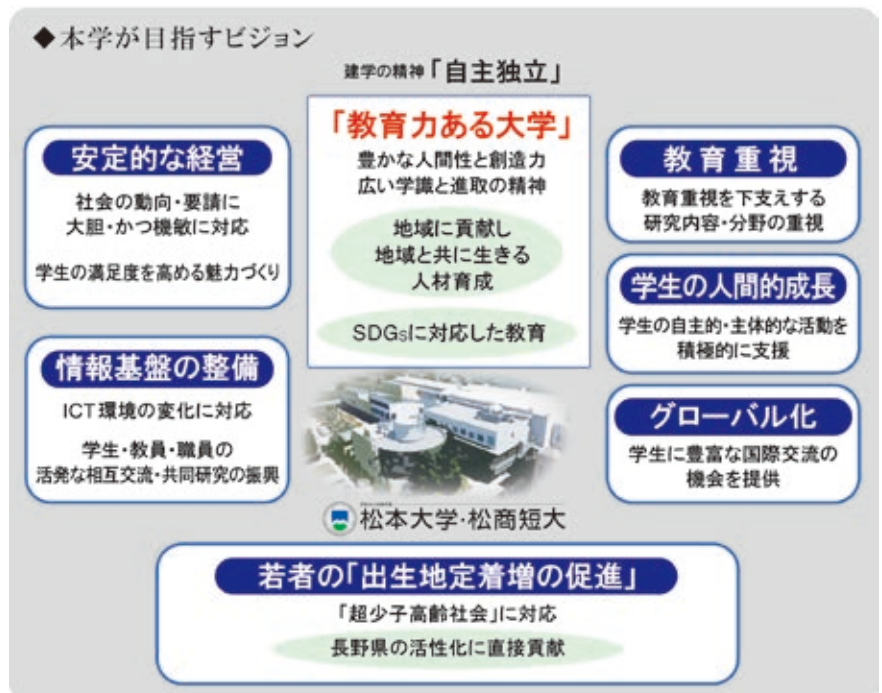
本年度、学校法人松商学園が今後5年間にわたる第2次中期計画（2021年4月～2026年3月）を策定したことに伴い、松本大学・松本大学松商短期大学部も、同様に新たな中期計画の策定を行いました。

松本大学は2022年度に創立20周年を、また松商短期大学部は2023年度に創立70周年を迎えますが、とりわけ松本大学におけるこれまでの歩みは、高等教育体制の基礎固めに重点を置き、歴代の学長を始めとする全ての教職員が一丸となり、対外的な評価を高めるべく強固な意志と熱き思いを持って、優れた学生教育の確立をめざし、ひたむきな努力を積み重ねて参りました。その結果、本学は「地域貢献」を柱とする私立の地方大学として一定の成果をあげ、全国的にも高く評価されるまで発展してきており大きな喜びを覚えるものであります。そこで、かかる現状を基盤として、本学の今後更なる飛躍向上に向け大学運営を展開していく上での諸課題とその対応、併せて将来展望等について若干述べてみたいと存じます。

当事者意識と危機感を持ち 人口減少問題と向き合う

まず喫緊の課題として、急速に進展する超少子化に伴う若年世代の人口減少問題で

あります。この動向は当然のことながら大学受験生の著しい減少につながることは明白であり、早晩、当大学においても厳しい現実と直面することは必至であります。まさにこの事実は、松本大学自身の盛衰にも大き



くかかわってくるものと推測されます。その意味において、大学の教職員はこの問題に関し当事者意識と危機感を持って対処していかなければなりません。本学が“未だ途上にある大学”であることを各自が改めて自覚し、迫りくる重圧の中で、地方における私立大学の「生き残り」をかけて挑戦する気構えが不可欠であります。従いまして私は学長として、“みんなでいい大学を創ろう”との機運を醸成し、「全学部横断」の下、やがて到来する苛酷な難局を切り抜けて参る所存であります。

多様な学びの機会の充実

次の課題は、学生たちに対し各々の内に秘めたる「潜在能力」を自覚させ、それを引き出し向上させる教育が求められるものと考えます。そのためには、教職員サイドにおいて、“専門教育”は当然のこと、“教養教育”についても特段の配慮が必要とされます。歴史や哲学、自然科学、語学、そして芸術・文化などの“リベラルアーツ”を重視し、着実に修得させ、社会人および職業人として良好な人間関係を構築できる若者たちを育成することも、高等教育機関の重要な使命であります。本学の教育指針において、この方面からの社会的評価を得ることは、受験生増加の促進強化につながるものと認識しております。

「出生地定着増促進大学」をめざす

更に続いては、本学でキャンパスライフを送る学生たちを大事にする観点から、以下の事項について積極的に取り組んで参りたいと考えており、その概要について述べます。

1つ目は、生活面における環境改善の対応であります。福利厚生環境では、健康・栄養面からみた“学食”の改善で、特にバランスの取れた「日替わり健康弁当」の導入を試み、すでに新学期よりスタートしており、引き続き工夫を重ねて参ります。また通学環境の改善では、懸案事項である駅舎の拡張整備や大学直行バス運行の恒常化に向けて、昨年後半より関係機関と本格的に交渉を進めております。

2つ目は「平和教育」の推進であります。大学生を中心とする若者世代に、平和に関係する学びや行動について取り組んでもらい、多角的な視点から自らの考えや立ち位置を確たるものとしてもらうことを願っています。具体的には知覧への平和研修や被爆関連のイベント企画に着手しているところ

であります。

3つ目は国内の地方大都市に所在する大学との学生交流の促進であります。現在、札幌市並びに鹿児島市の大学との協議も済み、学生たちが主体性を持って相互に学び合い、彼らの視野がより一層広がることを期待しています。まさに日本を縦断する学生交流は様々な面で関心を呼ぶものと想像

しております。

私としましては、今後も「自主独立」の建学精神の下、「出生地定着増促進大学」としての地方創生モデルの教育機関をめざし、同時に“話題性のある大学”の創造に努め着実に歩みを進めて参りますので、関係各位の更なるご理解ご協力を切にお願い申し上げます。

本学の全学共通教養のカリキュラム編成（2021年度）

導入科目 地域社会での大学の役割や 本学で学ぶ基礎力を培う	大学で学ぶための基礎 科目群
コモナビシックス 英語力の向上を図り、 メディアリテラシーを涵養する	外国語 科目群 情報リテラシー 科目群 留学生支援 科目群
ヒューマンベシックス 地球規模のあるいは地域の諸課題・ 問題に対する見方や考え方を鍛え、 解決へと導く基礎力を培う	人間と文化を考える 科目群 国際と社会を理解する 科目群 環境・自然を科学する 科目群
キャリア形成 社会人としての将来像を描きつつ 学びの意義を問い、学ぶ意欲を養い深める	キャリア教育 科目群

Topics ①

「栄養面に配慮した「日替わり健康弁当」の提供

昼休みにカップ麺などで簡単に食事を済ませる学生の健康を「食」で支えようと、学長が「日替わり健康弁当」を提案。健康栄養学科水野助手監修のもと、メニューは日替わりで旬の野菜などを使ったバランスの良いお弁当を学内で販売しています。「偏った食事になりやすかったのが、ちゃんとしたものが食べられて嬉しい」と学生からも好評です。



Topics ②

「平和を学ぶ勉強会をスタート

5月11日、平和教育に関心を持つ学生有志と学長、観光ホスピタリティ学科の尻無浜博幸教授、向井健准教授で平和について学ぶ勉強会を開きました。オンラインを併用した第1回目の勉強会では、松本市立博物館で過去に開かれた特別展「戦争と平和展」の資料を基に学習し、意見を交わしました。勉強会のほかにも鹿児島県の知覧特攻平和会館への研修や、AR(拡張現実)を使って被爆者が描いた原爆の絵を投影するイベントも計画しており、平和について考える活動の取り組みが具体化してきています。



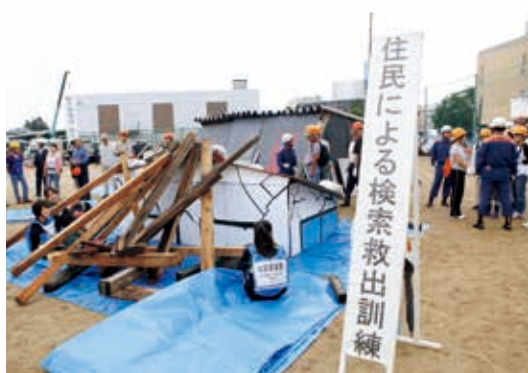
社会科学的な防災・災害の研究と実践を通して地域社会に貢献する 松本大学「地域防災科学研究所」の発足

本年度から松本大学地域防災科学研究所がスタートしました。“スタート”といっても、コロナウィルス蔓延のため人との接触が制限される中、順調かつ活発に活動が展開しているとは言い難い状況ですが、可能な範囲で確実に動き出しています。

地域防災科学研究所を設置した目的と今後に向けた構想等を紹介します。

地域防災科学研究所 所長・

観光ホスピタリティ学科 教授 木村 晴壽



研究所設置に至る経過

1. 東日本大震災での支援を起点に

防災に関連する活動が本学で始まる契機となったのは、2011年3月に発生した東日本大震災です。それまでも個々の教職員や学生が、例えばインドネシアでの津波被災地でボランティア活動に携わるケースはありましたが、大学としての組織的な活動は、東日本大震災の被災地支援から始まっていま



大街道小学校での学習支援活動

す。学生・教職員の有志からなる“東日本大震災支援プロジェクト”を立ち上げて震災発生直後から活動を開始し、以来、宮城県石巻市立大街道小学校を拠点に、震災直後に入学した1年生が卒業する2017年までの6年間、被災地での支援活動を展開しました。小学校に腰を据えた理由は、地域社会のほぼすべての局面で支援が求められるなか、教育・研究機関である本学が実践すべ

きは、やはり教育機関への支援であり、それこそが、我々の最も有意義かつ効果的な活動になると考えたからです。この考え方をともに我々は、教育活動への支援はもとより、児童や教員へのカウンセリング、児童の自宅がある校区内での各種作業等の活動を続けることとなりました。

2. 浮き彫りになる課題

こうした被災地での活動を通じて我々が痛感したのは、防災教育の重要性・必要性でした。ここで言う“教育”とは、学校教育や社会教育というよりも、地域防災の体制づくりにつながる啓蒙、あるいは働きかけ、という意味です。防災を軸にした地域づくり、といえばわかりやすいかもしれません。

被災地の様々な人の話によく出てきたのは、津波を甘く見て避難せずに命を落とした人々のこと、避難の体制がほとんどできていなかったこと、したがって過去の被災体験が風化していたことでした。災害は不可避免的に発生しますが、災害とともに被害も間違いなく繰り返されおり、明らかに同じ地域が再三再四、同じ被害を被ってきたのです。災害が多発するであろう近い将来に向け、“防災地域づくり”が不可欠であることを、被災地での活動を通じて我々は肝に銘じることになりました。

これまでの“防災地域づくり”の活動

1. 防災士養成研修講座の開催

被災地での支援活動とそこで得られた知見や経験則を活かすため、松本大学において、地域防災体制の構築・充実に向けた防災教育が動き出しました。「助けられる人から助ける人へ」のスローガンに沿って日本防災士機構が認定する“防災士”資格の取得を念頭に、当初は地域住民を対象とした防災士養成研修講座を開催する



ことから始め、これまで600名近い住民が本学での講座をもとに防災士に認定されています。



2.防災関連の正課教育を導入

2016年からは本学の正課教育として防災関連の授業科目を開設し、学生が防災地域づくりについて学ぶ場を設けるとともに、防



災士の受験資格を得られるカリキュラムを構築しました。当初は「防災総論」「防災各論」「地域防災」の3科目でスタートしましたが、2020年度には防災関連科目を再編・充実させ、「防災総論」「防災メカニズム論」「環境保全と防災」「防災コミュニティ論」「防災活動論」の5科目で新たな課程が始動しました。

3.「長野県地域防災推進協議会」の設立

このように本学が防災教育を推し進めるなか、犠牲者をとまなう災害の全国的頻発が常態化し始めたことは、皆さんご承知のと

おりです。それにともない、防災士資格を実社会でどのように活用すべきか、換言すれば、防災士の有資格者は地域社会で具体的に何をすべきか、の問題が急浮上することとなったのです。

防災士の認定養成機関として社会的責任を果たす意味もあり、本学が事務局となって2019年度から“長野県地域防災推進協議会”を立ち上げ、防災士だけでなく長野県が委嘱する自主防災アドバイザーも会員として参加する組織で、定期的に研修会等を実施しています（過去1年間はオンライン研修）。

地域防災科学研究所の活動

1.研究所が念頭に置くべき課題（社会科学的アプローチ）

以上のように過去10年にわたり本学が押し進めてきた防災関連活動を通じ、概ね以下の2つのことが課題として再認識されることとなりました。

一つは、行政に依存した防災体制ではなく、住民主体の自主的な活動、したがってより身近な防災・減災体制を構築することの重要性です。急速に進展しつつある災害の予測・予知とその土台となる科学的知見を実社会でどのように活かしてゆくか、そのための具体的な方策、しかも現実的な方策を確立することが喫緊の課題となっているのです。本年5月から改正災害対策基本法が施行され、特に災害時の避難行動についての規定が改定されました。行政依存を脱し、住民主体の避難判断・避難行動へと大きく舵を切ったのが特徴です。言わば、防災に関する自助・共助を前面に出した法改正であり、住民自らが自分たちの命を守る手立

てを講じる他ない局面を迎えているのです。

二つ目の課題は言うまでもなく、広い意味での防災教育であり、それこそが身近な防災体制を構築するための土台をなすことは明らかです。住民一人ひとりに災害への心構えが備わり、災害への備えが日常に組み込まれることによって、自ずと身近な防災・減災体制が無理なく実現することになります。

このような課題を念頭に、当研究所は、これまで比較的手薄だった社会科学的な防災・災害の研究と実践を標榜し、活動に邁進して参ります。

2.研究所の具体的内容

本学においてこれまで展開してきた防災をめぐる諸活動を統括する拠点としての役割を果たすべく設立された地域防災科学研究所ですから、そこでの活動はさしあたって以下のようなります。

まず、地域の防災・減災体制の構築に貢献できる人材を養成するため、大学内外における防災教育プログラムの開発とその実

施、およびそのための研究を進めます。防災士養成研修講座と正課教育としての防災関連授業を運営することは、その一環に位置づけられます。

第二に、地域の防災・減災体制の構築に貢献するための諸活動の立案と実施、およびその支援も、研究所にとっての重要な活動です。本学に事務局を置く、「長野県地域防災推進協議会」での研修は、この第二の目的を達成するための重要な土台となります。

また現在、本研究所が提唱する“小さな単位での避難行動”を地域社会で実現すべく、松本市の3つの地区と連携し、具体的な活動が動き出したばかりです。改正災害対策基本法でも意識されているように、高齢者など避難に際して支援が必要な方々を視野に入れた現実的な避難体制をどのように構築するかの課題に取り組んでいます。

当研究所は発足したばかりで、専任教授2名、特任教授2名の小所帯ですが、今後、徐々に拡充を図り、研究所の内実を固めて地域社会に貢献する計画です。

研究所設置に至る経過

- 2011年3月 東日本大震災をきっかけに「松本大学東日本大震災災害支援プロジェクト」を立ち上げる。（～2017年3月まで継続して活動）
- 2014年4月 地域社会向け「松本大学防災士養成研修講座」を開講する。
- 2017年4月 松本大学総合経営学部の正課科目に防災士養成（学生向け）を組み込む。
- 2020年4月 松本大学総合経営学部観光ホスピタリティ学科に「地域防災コース」を設置する。
- 2021年4月 「松本大学地域防災科学研究所」を設置する（これまで10年間の取組みを研究所に結実させる）。専任教員2名非常勤教員2名体制でスタートする。

松本大学地域防災科学研究所 2021年度事業計画

1. 学内における防災士養成講座を開催する。
2. 学外からの地域防災に関する人材育成に対応する。
 - 1) 自治体等からの依頼による防災士養成講座の企画、立案、提案
 - 2) 自主防災組織に関する既存の制度の学びなおし
 - 3) 新しい地域防災に関する人材の開発
3. 各自治体からの地域防災に関する講座への対応（講師派遣）
4. 地域防災のあり方に関する実践的研究
 - 1) 的確な避難のあり方
 - 2) 避難所運営の適正性
 - 3) 災害時における要援護者支援
 - 4) 災害ボランティアのあり方 など
5. ジャーナルの発行（1年1回）

地域連携活動

地域づくり考房『ゆめ』

コロナ禍を越え新しい交流の場を求めて～ 茶房「ひといき」の取り組み～

2019年の春に大学北側の集落にあった空き店舗を借りて学生と住民が共同で茶房「みずぎ屋」の運営を始めました。茶房は週二回の営業で、昭和の雑貨品や看板が並ぶ店内は学生にとっては新鮮な空間でした。店内には新村的な地域の話題や大学生活について話すお年寄りや学生の歓談の音が絶えず響いていました。交流の輪は更に広がり、「ハーモニカの演奏会」や「そめん流し」「陶芸体験のバスハイク」など、多くのイベントが行われて住民と学生を太い絆で結ぶようになりました。

しかし、昨年コロナ禍の中で長期の休業が続いたため店舗の借入も困難になり、学生と地域の人々の交流の場が無情にも絶たれてしまいました。「みずぎ屋」に関わった学生たちはこの交流を無にしたいくないという気持ちでいっぱいでした。彼らは「お手紙プロジェクト」と称して、「みずぎ屋」で繋がった人たちと文通を続けました。ネットのできないお年寄りに配慮した優しさから生まれた文字と言葉の交流は、手紙の中のささやかな言葉でも互いの心を勇気づけることとなります。「コロナに負けるな、交流を絶つな」そんな気持ちを抱きながら住民と学生が交

流の場所を探し続けました。こうして今春4月に新村公民館隣の研修センターの一室で、「みずぎ屋」を改めて、茶房「ひといき」が住民の協力の下でオンラインで開店しました。

当日は地域の人々が集まるテーブルにパソコンが置かれ、各学生が自宅からオンラインで住民の方々に話しかけるという方法で懇談が始まりました。「元気だったかい、今何やってる、就職活動はどうだい」。学生も住民も抑えられていた気持ちを一挙に噴き出すようにして画面に話しかけ話題が盛り上がります。学生と住民の笑顔が一年ぶりに繋がった瞬間でした。今学生たちは、茶房「ひといき」がかつての「みずぎ屋」のように地域の交流の場として誰もが自由に歓談できる場になることを信じて再び活動を広げようとしています。(地域づくり考房『ゆめ』専門員 大野 整)



地域健康支援ステーション

最終年度を迎えた「自転車を活用した健康づくりの実証実験」

これまでの内容を活かし、体力向上のサポートを強化

2019年度、本学は安曇野市と「自転車を活用した健康づくりの実証実験」に関する連携協定を結び、今年で3年目となります。4月10日、17日の2日間、安曇野市堀金総合体育館にて、安曇野市在住の自転車を活用して健康づくりに取り組んでいる住民の方を対象に体力測定を実施しました。体力測定後は、本ステーションの健康運動指導士と管理栄養士が、個別の運動指導と栄養指導を行い、参加者それぞれの健康についての課題認識や、目標設定について説明をしました。参加者からは、「新型コロナウイルスの影響で、昨年はなかなか運動が



できなかったで、今年は頑張りたい」、「2回目の体力測定に向けて、生活習慣を改善していきたい」などの前向きな感想を多数いただきました。この実証実験は、今年度が最終年になります。これまでの2年間の内容を活かし、今年度からはソフトウェアを使った食事管理や個別の支援を強化し、参加者一人一人に運動メニューを作成するなどの取り組みを行っていきます。また、11月に行われる2回目の体力測定に向けて、毎月運動指導や栄養指導を実施していきます。2回目の体力測定後は、参加者の体力データや運動量データの解析を行い、自転車を活用した健康づくりについて、報告や提案を行う予定です。

(地域健康支援ステーション 健康運動指導士 近藤 壮太)

最近の活動から

食品ロス削減と子ども食堂への支援を目的とした

松本市の「フレッシュフードシェア事業」へ寄付品を贈呈

去る3月26日、松本合同庁舎にてフレッシュフードシェア事業への寄付品贈呈式が行われました。

このフレッシュフードシェア事業とは、松本市環境部(現:環境エネルギー部)が、食品ロス削減と子供の居場所づくり事業(=子ども食堂)への支援を目的に行っており、具体的には、生産者・販売者から発生する余剰な生鮮食品を、子ども食堂向けに活用する事業です。

本学もこの事業に賛同し、12月6日にアルウィンで開催された松本山雅FCのホームゲームでの「松本市3R(リデュース:ごみの量を減らす、リユース:繰り返し使う、リサイクル:資源として活かす)推進イベント」に協力しました。イベントでは、食品ロス削減の一企画として、昨シーズン松本山雅FCでプレーしていた鈴木雄斗選手プロデュースの「規格外おやき」が販売され、その企画に監修として携わらせていた

きました。また、製造および当日の販売は、エア・ウォーター東日本株式会社にお願ひし、長ネギの青い部分となる規格外の材料を使って、おやきの具材としては珍しいラーメン・餃子・すき焼きなどをスティックの形状で作っていただき、当日は約600個を販売しました。

このイベントでの売上を、松本市のフレッシュフードシェア事業へ、関係した株式会社松本山雅、エア・ウォーター東日本株式会社、松本大学の連名で体重計、コンテナ、事業をPRする車用マグネットを購入し、寄付品として贈呈いたしました。(健康栄養学科 助手 水野 尚子)



体重計、コンテナ、車用マグネットを贈呈

新生活への期待を胸に

2020年度学位授与式と2021年度入学式は、新型コロナウイルス感染防止対策の観点からマスクの着用、座席間隔をあけたうえで、二部（大学院・松本大学／松商短期大学部）に分けて執り行いました。保護者の皆様には会場への参列をご遠慮いただき、YouTubeでのライブ配信を行いました。

コロナ禍乗り越え、笑顔の旅立ち ～2020年度学位授与式～

3月12日、本学第一体育館を会場に、2020年度学位授与式を挙行了しました。2017年度に入学した教育学部の1期生が卒業を迎え、大学院健康科学研究科3名、総合経営学部146名（総合経営学科73名・観光ホスピタリティ学科73名）、人間健康学部167名（健康栄養学科73名・スポーツ健康学科94名）、教育学部52名、松商短期大学部194名（商学科95名・経営情報学科99名）の計562名が希望を胸にそれぞれの道に歩みを進めました。式の規模は縮小となったものの、仲間や教員と和やかに門出

を祝う卒業生の表情は晴れ晴れしく、会場は笑顔であふれていました。



キャンパスに新たな活力が溢れる ～2021年度入学式～

例年より早く桜の花が開いた4月2日、2021年度入学式を執り行いました。大学院健康科学研究科3名（博士前期課程1名・博

士後期課程2名）、総合経営学部202名（総合経営学科104名・観光ホスピタリティ学科98名）、人間健康学部185名（健康栄養学科79名・スポーツ健康学科106名）、教育学部90名、松商短期大学部215名（商学科107名・経営情報学科108名）の計695名の入学生を迎え、新たなスタートを切りました。仲間たちと互いの入学を祝したり、一緒に写真撮影したりする姿が見られ、新しい生活への希望に胸ふくらませる新入生の笑顔があふれていました。共に支え合いながら、実りある学生生活となるよう、教職員一同サポートしていきます。



2021年度の運営体制

■ 学長	菅谷 昭
■ 副学長	等々力賢治
■ 副学長	増尾 均
■ 副学長	浜崎 央
■ 大学院健康科学研究科	
研究科長	山田 一哉
■ 総合経営学部	
学 部 長	増尾 均
総合経営学科長	清水 聡子
観光ホスピタリティ学科長	白戸 洋
■ 人間健康学部	
学 部 長	根本 賢一
健康栄養学科長	高木 勝広
スポーツ健康学科長	中島 節子
■ 教育学部	
学 部 長	岸田 幸弘
学校教育学科長	秋田 真
■ 短期大学部	
学 部 長	浜崎 央
商学科長	山添 昌彦
経営情報学科長	矢野口 聡
■ 管理部門	
全学協議会議長	等々力賢治
全学運営会議議長	等々力賢治
コンプライアンス委員長	等々力賢治
内部質保証室長	菅谷 昭
自己点検・評価委員長	等々力賢治
FD・SD委員長	等々力賢治
IR委員長	等々力賢治
健康安全センター運営委員長	青木 雄次

衛生委員長	赤羽 研太
人権委員長	新井喜代加
施設管理運営委員長	赤羽 研太
危機管理委員長	田開寛太郎
■ 入試広報部門	
全学入試・広報委員長	山田 一哉
アドミッション・オフィス運営委員長	坂内 浩三
大学入学共通テスト実施委員長	秋田 真
■ 研究推進管理部門	
研究推進委員長	増尾 均
地域総合研究センター運営委員長	河野 史倫
研究倫理委員長	河野 史倫
■ 地域連携部門	
地域連携委員長	白戸 洋
地域力創造委員長	高木 勝広
地域健康支援ステーション運営委員長	中島 節子
地域づくり考房『ゆめ』運営委員長	向井 健
高大連携推進委員長	山添 昌彦
■ 学生センター部門	
全学教務委員長	畑井 治文
基礎教育センター長	清水 聡子
公務員試験対策講座運営委員長	眞次 宏典
全学教職センター運営委員長	山崎 保寿
総経・人間教職センター長	山崎 保寿
教育学部教職支援センター長	征矢野達彦
情報センター運営委員長	矢野口 聡
図書館運営委員長	伊東 直登
国際交流センター運営委員長	益山代利子
インターンシップ推進委員長	上野 隆幸
全学就職委員長	木下 貴博

全学学生委員長	岩間 英明
■ 大学事務局	
大学事務局長・学生センター長	赤羽 研太
総務課長	赤羽 雄次
総務課会計担当課長	中村 礼二
管理課長	塩原 忠
地域連携課長	塩原 忠
入試広報室長	坂内 浩三
教務課長	伊藤 健
学生課長	関澤 一洋
キャリアセンター課長	白澤 聖樹
情報センター・図書館課長	田中 雅俊

新任者

<教 員>

観光ホスピタリティ学科 教授	松田 武雄
学校教育学科 教授	樋口 一宗
総合経営学科 専任講師	宇都 伸之
総合経営学科 専任講師	岡崎 滋樹
学校教育学科 専任講師	上月 康弘
学校教育学科 専任講師	海沼 亮
健康栄養学科 助手	小木ひかる

<専門員>

地域づくり考房『ゆめ』	倉田 吉春
地域健康支援ステーション	岩崎紗佑美
地域健康支援ステーション	長沼伊穂子

<職 員>

教務課 主事	奈良井悠希
--------	-------

就任あいさつ

IR活動にも積極的に取り組み より良い大学をめざして

副学長・松商短期大学部 学部長 浜崎 央



このたび、副学長を拝命いたしました浜崎央です。私にとっては身に余る重責ではありますが、これまで教務や情報センターにおいて任されてきました全学的な立場での経験を活かし、精一杯の努力をしたいと考えています。今後は、本学ではまだまだ根付いていないIR活動にも積極的に取り組み、学生にとってより良い大学になるお手伝いができればと考えています。学長、副学長の先生方をはじめ、教職員の協力を仰ぎながら、微力ではありますが全力を尽くしたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

「栄養」「運動」分野で活躍できる人材育成

人間健康学部 学部長 根本 賢一



このたび、令和3年4月1日付けで人間健康学部長を拝命することになりました。木藤伸夫前学部長から引き継ぐことになり、その責務の重さに身の引き締まる思いです。

国内外を問わずに、栄養・運動を含め「健康づくり」の関連事業が、他分野・領域に種々の波及効果をもたらすと評価され、期待されているのは確かであります。私たちもまた、そうした視点に立って、さらに協力しながら多角的に取り組みを進め、それを担う人材育成にいっそう力を注いでいく所存です。

松本大学の更なる発展のために、精一杯頑張りたいと思っておりますので、今後ともご指導ご支援の程、宜しく申し上げます。

実践力・人間力を備えた教員の育成を

教育学部 学部長 岸田 幸弘



教育学部は開設から5年目の新しい学部です。昨年度は1期生が卒業し、教職を目指していた学生全員が県内外の教壇に立ちました（講師採用を含む）。

地域の未来を担う子供たちを育てるために、学生たちには「教える力」だけでなく、「育てる力」をつけてもらいたいと思っています。

そのためには教えるための知識や技能に加え、人間力を育むことが大切です。そこで「子ども達をつなげ、子ども達とつながる力」を身に着けるために、「学校ボランティア活動」や「学校インターンシップ」、「教育実習」等の学校現場での体験学習を重視し、理論と実践のスパイラル的な学修を取り入れています。また1期生の教職以外の道を選んだ学生達も全員が社会人となり、就職率100%を達成することができました。

運動・スポーツで地域社会の健康づくりを

スポーツ健康学科 学科長 中島 節子



本学科は、地域の健康づくりのスペシャリストを育成します。コロナ禍で人との交流もままならない中、将来の健康を見据え、子どもから高齢者まで様々な年代の人々に運動を活用した健康づくりが重要です。学生たちの発想、コミュニケーション力、身体能力などすばらしいものがあります。それらを活かし育て、学生・教員それぞれの能力を発揮し、地域や人々の健康やスポーツ振興に寄与できるように取り組んでまいります。今後ともよろしくお願い致します。

学生や地域のニーズに応えられる 教育の実現をめざして

学校教育学科 学科長 秋田 真



今年度より教育学部学校教育学科の学科長を命ぜられました秋田です。今年の3月、本学科では初めての卒業生が旅立ちました。幸いなことに、全ての卒業生において就職・進学先が決定した状態で次のステージに移行することができました。今後、本学科の学生が希望を抱き、次の進路に向けて羽ばたけるよう、教職員一丸となって学生指導に取り組める組織作りを目指してまいります。また、完成年度を終え、これまでのカリキュラムについて見直しを行う時期にあります。例えば、今年度より中・高等学校の英語教員免許の取得を主眼に置き、卒業できるような変更がその一例となります。このような変更等の検討と実施を通して、より学生及び地域のニーズに応えられる教育の実現に精進してまいります。どうぞよろしくお願い致します。

事務局長就任にあたって

松本大学・松本大学松商短期大学部 事務局長 赤羽 研太



2021年4月より大学事務局長に就任いたしました。現在はコロナ禍にあって、学生は制限された学修環境下にあります。ポストコロナを見据えて一層のICT化を推進し、社会や学生の変化に、より迅速に対応できる環境づくりを進めていきたいと考えています。事務職員がそれぞれの知識や経験を活かし、教職協働をさらに強固なものとし、学生並びに本学の一層の発展に貢献できるよう努力を尽くしてまいります。



新任者紹介

◆ 専任教員



松本大学で研究と教育を統合することへの期待

観光ホスピタリティ学科 教授 松田 武雄

【専門分野】 社会教育学 / 教育福祉論 / Socialpedagogy
【略歴】 九州大学大学院教授を経て名古屋大学大学院教授 / 名古屋大学名誉教授

松本市は30年間通い続けた私の研究教育の拠点です。学生や院生や公民館職員を連れて、あるいは一人で松本市を訪ねて、松本市の社会教育と福祉と地域づくりの実践から学び研究してきました。これから本学で研究と教育を統合した仕事ができると期待しています。



現場で活躍できる教師の育成をめざして

学校教育学科 教授 樋口 一宗

【専門分野】 特別支援教育 / 発達障害児教育
【略歴】 長野県内教員・指導主事 / 文部科学省特別支援教育調査官 / 兵庫教育大学大学院教授 / 東北福祉大学教授

県内で小学校と特別支援学校の教員としておよそ20年間勤務した後、県外で仕事をしながら15年が過ぎていました。遂に縁あって長野県に戻ることができました。現場で力を発揮できる教師の卵を育てることで、お世話になった郷土に恩返しをするつもりです。



自然と文化が豊かな松本で

総合経営学科 専任講師 宇都 伸之

【専門分野】 実験経済学 / 行動経済学
【略歴】 早稲田大学大学院経済学研究科 / 早稲田大学政治経済学術院助手 / 北陸大学経済経営学部助教

サイトウ・キネン・オーケストラ(現:セイジ・オザワ松本フェスティバル)のまち、楽都・松本で働けることは、音楽好きとしてこの上なく幸せなことです。若いころに磨いた感性は生涯の財産です。自然と文化が豊かな松本で、多くの学生がそれぞれの感性を磨き、育っていくよう励んでまいります。

◆ 専任職員

地元松本での学生支援



教務課 主事
奈良井 悠希

3月まで日本郵便本所で国際業務を担当しておりました。この4月より地元松本で学生支援の仕事をしていただいております。コロナ禍の大変な環境の中ではありますが、学生の皆さんがより良い学生生活を送れますよう頑張ってお手伝いさせていただきます。どうぞ宜しくお願い致します。

◆ 専門員

地域と学生と夢を叶える



地域づくり考房「ゆめ」
倉田 吉春

商業教育で、専門教育が持つ魅力を探求してきました。部活動(バドミントン)から、能力を超える力を学びました。松本大学で、地域と学生から、若い世代の発想力と人の温かさを学び、「この道を極める」という夢を叶えたいと思います。



「以史為鑑」一過去に学び、激動の時代を生きる

総合経営学科 専任講師 岡崎 滋樹

【専門分野】 近代東アジア経済史 / 台湾経済史 / 農業経済史
【略歴】 立命館大学経済学部初任研究員

大阪生まれで、これまで関西で長く過ごしてきましたが、人生で初めて信州松本が生活拠点となります。激動の時代にあって、若い学生の皆さんが、実直な学知を通じて強く生き抜く力を習得できるよう尽力してまいります。僥倖ながら、何卒よろしくお願い申し上げます。



着任のご挨拶

学校教育学科 専任講師 海沼 亮

【専門分野】 発達心理学 / 教育心理学 / 生徒指導
【略歴】 筑波大学大学院人間総合科学研究科心理学専攻

本年度の4月より着任いたしました。動機づけや社会性の発達に関する研究に取り組んでおります。教育心理学や発達心理学の知見を活用して、学生生活やその後の人生に資するような教育活動を行いたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



豊かなことばの教育を

学校教育学科 専任講師 上月 康弘

【専門分野】 国語科教育 / 対話・コミュニケーション / 文学教育 / 読みの交流
【略歴】 新潟県公立小学校 / 新潟大学教育学部附属長岡小学校 / 上越教育大学教職大学院専門職学位課程修了

国語科教育を中心に研究をしています。このような先行き不透明な時代にこそ、自己の在り方・生き方を深く考えること、そしてその源流となることばの教育が大切であると考えています。これからの未来を担う学生の皆さんの、少しでも手助けとなれるよう、精一杯取り組んでいきます。



栄養のスペシャリストをめざして

健康栄養学科 助手 小木 ひかる

【専門分野】 栄養 / 調理学
【略歴】 常葉大学大学院健康科学研究科修士課程修了

4月より健康栄養学科に着任いたしました。これまでジビエについて研究してまいりました。松本大学での4年間の学びを通して、病院や給食施設、食品開発、研究分野など様々な分野で学生たちが管理栄養士として輝くことができるようサポートしていきたいと思っております。

よろしくお願いいたします



地域健康支援ステーション
岩崎 紗佑美

今年の3月に松本大学を卒業し、4月から着任いたしました。大学では、ゼミナール活動で、地域の高齢者の方々へ運動指導を行う実習に参加しておりました。その経験を活かし、地域の皆様方の健康づくりのお手伝いができるよう、精一杯努力して参りたいと思っております。

地域を元気に

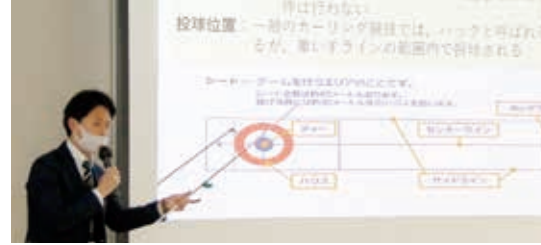


地域健康支援ステーション
長沼 伊穂子

本学健康栄養学科を卒業し10年、またご縁をいただきました。学生時代をふと思い出し、懐かしさを感じております。今後は、管理栄養士として地域の方々の健康面をサポートさせていただくことになりました。どうぞよろしくお願い致します。

第9回松本大学教員研究発表会を終えて

2020年度研究推進委員長・教授 木藤 伸夫



2月24、26日の両日、第9回教員研究発表会を開催しました。今年は一つの会場で、日程も中1日空くという変則的な開催になりましたが、33演題の発表がありました。2020年度は新型コロナウイルス感染症の流行で、学外をフィールドに研究している教員には研究遂行上多大な困難があったことが推察さ

れます。次年度以降、研究が進み成果が上がることを期待しています。新しく着任された教員4名の発表もあり、新鮮な発表内容に興味をもつと同時に、大学にとって教員の新陳代謝がとても重要であることを改めて感じました。参加者は教職員と大学院生でのべ100人を超えました。今年度は多くの教職員の参

加がありましたが、依然参加者が少ない学部学科もあり、より多くの教員の参加が望まれます。今年も会場運営は、松本市インターンシップ事業に参加している地域総合研究センター特別調査研究員の方々をお願いしました。この場を借りてお礼申し上げます。

発表内容一覧 (順不同)

研究課題	発表者	
TGF-βによる SHARP-2 遺伝子の発現調節機構の解析	大学院 健康科学研究科/健康栄養学科	山田 一哉
健康寿命延伸に向けた地域在住百寿者の食事パターンおよび健康状態に関する調査研究	大学院 健康科学研究科/健康栄養学科	青木 雄次
衰えない骨格筋をつくるための遅筋化メカニズム追究	大学院 健康科学研究科/スポーツ健康科学科	河野 史倫
信州伝統野菜の漬物から分離した乳酸菌を用いた食品の開発	大学院 健康科学研究科/健康栄養学科	木藤 伸夫
新型コロナウイルスがもたらすアジアでの「人の現地化」の可能性—日本・アジア中小企業経営者の報告から導き出された仮説—	総合経営学科	兼村 智也
異なるサービス品質を持つ顧客タイプにおける小売店間のコーディネーション	総合経営学科	田中 正敏
深層学習技術の発展的活用	総合経営学科	室谷 心
産業組織における若年労働者のパーソナリティ構造	総合経営学科	鈴木 智之
自己資本規制がマクロ経済に及ぼす影響の理論的分析	総合経営学科	佐藤 嘉晃
SDGsとツーリズムに関する基礎研究	観光ホスピタリティ学科	中澤 朋代
市民による財政分析・財政白書づくりに関する研究	観光ホスピタリティ学科	田開 寛太郎
地方都市における産業転換と観光の浸透プロセス	観光ホスピタリティ学科	丸山 宗志
地域資源を活用した事業化推進	健康栄養学科	矢内 和博
Mal d 1の定量および経口負荷試験による低アレルギー品種の探索	健康栄養学科	沖嶋 直子
陸上長距離選手における亜最大疲労困憊走後の血中乳酸濃度低下速度に及ぼすクローリングダウン強度の影響	スポーツ健康学科	山本 薫
車いすカーリングにおける競技特性分析	スポーツ健康学科	伊藤 真之助
松本大学教職センターの充実を目指した教員養成指標の開発と適用	スポーツ健康学科(教職センター)	山崎 保寿
地域住民参加型キャリア教育の実践	スポーツ健康学科(教職センター)	山崎 保寿
社会科授業におけるFUMIEテストを用いた児童の女性に対する潜在意識測定	学校教育学科	秋田 真
理科教育、環境教育等に関わるプログラミング・ICT教材およびリモート教材の試作	学校教育学科	澤柿 教淳
自閉スペクトラム症児のための療育要素としての「模倣」	学校教育学科	羽田 行男
スクラを用いないアッシュ同調実験による中学生の学業成績と同調の関係の検証	学校教育学科	守 一雄
スピーキング力向上のための指導の在り方—英語学習者の思考に着目して—	学校教育学科	和田 順一
保幼小接続期における教育活動としてのわらべうたに関する実証研究	学校教育学科	安藤 江里
多世代交流型のコミュニティづくりを通じた地域自治のあり方の検討に関する予備的研究	学校教育学科	大蔵 真由美
幼小接続期における伝承物語の読み聞かせの意義と提案—読書活動教材の試案—	学校教育学科	國府田 祐子
小学校第4学年算数教科書におけるわり算の筆算の説明の特徴	学校教育学科	佐藤 茂太郎
前置詞inがカバーする意味範囲の日英語話者による認識の違いについて	学校教育学科	藤原 隆史
An Intercultural Investigation into Pete Townshend's "The Boy Who Heard Music"	学校教育学科	Sean Collin Mehmet
非行・社会的不適応と発達困難を有する青少年の実態と発達支援に関する研究	学校教育学科	内藤 千尋
切花流通における農産物直売所の機能	松商短期大学部 商学科	金子 能尋
ダイエット時の痩せ方について	松商短期大学部 商学科	川島 均
銀行破綻処理法制の考察 —金融再生法に拠る基盤—	松商短期大学部 経営情報学科	飯塚 徹

2021年度 科学研究助成事業に採択されている本学教員の研究

- 海外進出中小企業の「出口戦略」-海外での新事業展開の可能性-
総合経営学部 総合経営学科 兼村 智也 教授 ○期間:2018年度~2021年度
- 加熱調理中の音響モニタリングによる食品の品質評価に関する研究
大学院 健康科学研究科 石原 三妃 准教授 ○期間:2018年度~2021年度
- 主権者教育によって児童の女性観はどう変化するか:潜在意識測定による地域ごとの検証
教育学部 学校教育学科 秋田 真 教授 ○期間:2018年度~2021年度
- 審判員のためのストレス対処モデルの構築
大学院 健康科学研究科 齋藤 茂 准教授 ○期間:2018年度~2021年度
- 概日リズム調節因子・メラトニンは血糖上昇ホルモンとして肝臓に作用するか?
人間健康学部 健康栄養学科 浅野 公介 助手 ○期間:2019年度~2021年度
- 弱酸性ポリエステル繊維の抗かゆみ効果もたらす深い睡眠への評価と寝具への応用
大学院 健康科学研究科 山田 量二 教授 ○期間:2019年度~2021年度
- 血糖低下作用を示す食品成分のスクリーニングと作用機構の解明
大学院 健康科学研究科 高木 勝広 教授 ○期間:2019年度~2021年度
- 戦時日本における翼賛文化運動に関する研究
教育学部 学校教育学科 大蔵 真由美 准教授 ○期間:2019年度~2023年度
- 長時間の重力変化に対するマウス骨格筋の適応メカニズム研究
大学院 健康科学研究科 河野 史倫 教授 ○期間:2019年度~2021年度

- グローバルケアチェーンにおける看取り-イタリアの外国人ケア労働者を事例として
大学院 健康科学研究科 福島 智子 教授 ○期間:2020年度~2023年度
- 労働者のための休む技術尺度の開発および休暇取得とリカバリー経験との関係
人間健康学部 スポーツ健康学科 熊谷 麻紀 助手 ○期間:2020年度~2022年度
- ランダムインセンティブメカニズムと視線運動の関係
総合経営学部 総合経営学科 宇部 伸之 専任講師 ○期間:2019年度~2021年度
- 社会教育・福祉・予防医療の連携とコミュニティ・エンパワーメントの実証的比較研究
総合経営学部 観光ホスピタリティ学科 松田 武雄 教授 ○期間:2018年度~2022年度
- へき地教育における学校統廃合基準の日・英・NZ制度比較研究
教育学部 学校教育学科 御代田 桜子 専任講師 ○期間:2020年度~2023年度
- 血糖調節や健康の維持・増進における時計遺伝子の働きと臓器連関
大学院 健康科学研究科 山田 一哉 教授 ○期間:2021年度~2023年度(初年度)
- 運動による骨格筋の適応変化範囲を規定するエピジェネティック機構の追究
大学院 健康科学研究科 河野 史倫 教授 ○期間:2021年度~2024年度(初年度)
- 新型コロナウイルスを契機としたアジア日系中小企業の「人の現地化」進展の可能性
総合経営学部 総合経営学科 兼村 智也 教授 ○期間:2021年度~2023年度(初年度)
- 湿地を生かした持続可能な地域・自治体づくりとESDに関する研究
総合経営学部 観光ホスピタリティ学科 田開 寛太郎 専任講師 ○期間:2021年度~2024年度(初年度)

各種検定試験及び資格取得状況

本学では下表のように、さまざまな技能検定試験や資格取得試験をサポートしています。各学科のカリキュラム履修により、受験または資格が取得できる専門的な資格も多数あり、学科の学びや特色を活かして学生たちも積極的にチャレンジしています。資格を取得することがゴールではなく、身につけたスキルを活かし、地域社会で活躍できる人材に成長してもらいたいと考えています。



区分	実施回数	学部	区分			区分	実施回数	学部	区分			区分	実施回数	学部	区分		
			受験者数	合格者数	合格率%				受験者数	合格者数	合格率%				受験者数	合格者数	合格率%
日商簿記検定試験																	
1 級	年2回	短大部	-	0	-	Word		短大部	-	2	-	総合旅行業務取扱管理者試験					
		学部	-	0	-			短大部	-	-	-	-	-	-	-		
2 級	年3回	短大部	-	0	-	Excel		短大部	-	4	-	国内旅行業務取扱管理者試験					
		学部	-	1	-			短大部	-	-	-	-	-	-	-		
3 級	年3回	短大部	-	42	-	Powerpoint		短大部	-	2	-	販売士検定試験					
		学部	-	8	-			短大部	-	-	-	-	-	-	-		
全経簿記能力検定試験																	
1級総合	年3回	短大部	-	1	-	ビジネス文書検定試験					1 級	年1回	短大部	-	-	-	
		学部	-	0	-	2 級	年2回	短大部	0	0			0.0%	短大部	-	-	-
1級会計	年3回	短大部	5	2	40.0%	3 級	年2回	短大部	0	0	0.0%	2 級	年1回	短大部	-	0	-
		学部	0	0	0.0%			短大部	51	49	96.1%			短大部	-	0	-
1級工簿	年3回	短大部	7	6	85.7%	秘書検定試験					3 級	年2回	短大部	-	-	-	
		学部	0	0	0.0%	準1級	年2回	短大部	-	-			-	短大部	-	-	-
2級商業	年3回	短大部	38	24	63.2%	2 級	年3回	短大部	6	3	50.0%	第一種衛生管理者					
		学部	0	0	0.0%			短大部	1	0	0.0%	健康運動指導士					
2級工簿	年3回	短大部	12	11	91.7%	3 級	年3回	短大部	37	34	91.9%	健康運動実践指導者					
		学部	0	0	0.0%			短大部	0	0	0.0%	年1回 学部: 25, 19, 76.0%					
3 級	年3回	短大部	141	122	86.5%	色彩検定試験					レクリエーション・インストラクター						
		学部	0	0	0.0%	2 級	年2回	短大部	-	0	-	年1回 学部: 1, 1, 100.0%					
ITパスポート																	
年2回	短大部	-	0	-	3 級	年2回	短大部	-	0	-	レクリエーション・コーディネーター						
		学部	-	3			-	短大部	-	0	-	年1回 学部: 1, 1, 100.0%					
基本情報技術者																	
年2回	短大部	-	0	-	アソシエイトプライマルコーディネーターASS検定					自然体験活動 (NEAL) 指導者							
		学部	-	0	-	中止	年1回	短大部	-	-	-	学部: 10, -					
応用情報技術者試験																	
短大部	-	0	-	-	保険請求事務技能検定試験 [歯科]					トレーニング指導者							
					学部	-	0	-	年1回	短大部	-	11	-	年1回 学部: 1, 0, 0.0%			
情報処理技能(表計算)検定試験																	
初 段	年4回	短大部	10	6	60.0%	調剤報酬請求事務技能検定試験					フードスペシャリスト						
		学部	0	0	0.0%	年1回	短大部	-	0	-	年1回 学部: 46, 44, 95.7%						
1 級	年4回	短大部	78	65	83.3%	医療事務コンピュータ能力検定試験					管理栄養士						
		学部	3	1	33.3%	年1回	短大部	-	0	-	年1回 学部: 67, 58, 86.6%						
2 級	年4回	短大部	123	94	76.4%	メディカルマナー検定試験					栄養士						
		学部	28	26	92.9%	年1回	短大部	-	44	-	学部: 68, -						
3 級	年4回	短大部	31	30	96.8%	福祉環境コーディネーター					食品衛生管理者・食品衛生監視員						
		学部	0	0	0.0%	3 級	年2回	短大部	-	0	-	学部: 21, -					
情報処理技能(データベース)検定試験																	
1 級	年4回	短大部	4	4	100.0%	介護職員初任者研修 (旧ホームヘルパー)					フードコーディネーター						
		学部	0	0	0.0%	2 級	年1回	短大部	-	0	-	学部: 25, -					
2 級	年4回	短大部	9	6	66.7%	行政書士					HACCP管理者						
		学部	0	0	0.0%	2 級	年1回	短大部	-	0	-	学部: 2, -					
3 級	年4回	短大部	3	3	100.0%	介護報酬請求事務技能検定試験					高等学校教諭						
		学部	0	0	0.0%	年6回	短大部	-	0	-	専修 (保健体育) 大学院 - 1, -						
文書デザイン検定試験																	
1 級	年4回	短大部	4	1	25.0%	医療事務検定試験					一種 (公民) 学部 - 4, -						
		学部	0	0	0.0%	年12回	短大部	-	60	-	一種 (地理歴史) 学部 - 5, -						
2 級	年4回	短大部	13	10	76.9%	レセプト点検業務技能検定試験					一種 (情報) 学部 - 1, -						
		学部	0	0	0.0%	年12回	短大部	-	2	-	一種 (商業) 学部 - 1, -						
ホームページ作成検定																	
1 級	年4回	短大部	12	7	58.3%	ファイナンシャル・プランニング					一種 (保健体育) 学部 - 11, -						
		学部	22	22	100.0%	2級総合	年3回	短大部	-	1	-	一種 (保健) 学部 - 3, -					
2 級	年4回	短大部	2	2	100.0%	2級学科	年3回	短大部	3	1	33.3%	二種 (社会) 大学院 - 5, -					
		学部	14	13	92.9%			短大部	1	0	0.0%	二種 (保健体育) 学部 - 11, -					
日本語ワープロ検定試験																	
初 段	年4回	短大部	0	0	0.0%	2級美術	年3回	短大部	3	1	33.3%	一種 (保健) 学部 - 3, -					
		学部	0	0	0.0%			短大部	1	0	0.0%	二種 (社会) 学部 - 1, -					
1 級	年4回	短大部	3	1	33.3%	3級総合	年3回	短大部	-	5	-	二種 (英語) 学部 - 2, -					
		学部	1	0	0.0%			短大部	13	6	46.2%	小学校教諭					
2 級	年4回	短大部	3	1	33.3%	3級学科	年3回	短大部	14	10	71.4%	特別支援学校教諭					
		学部	0	0	0.0%			短大部	18	7	38.9%	一種 学部: 30, -					
準2級	年4回	短大部	16	10	62.5%	3級美術	年3回	短大部	15	5	33.3%	養護教諭					
		学部	1	1	100.0%			短大部	1	0	0.0%	一種 学部: 6, -					
3 級	年4回	短大部	10	9	90.0%	宅地建物取引主任者					栄養教諭						
		学部	1	0	0.0%	年1回	短大部	-	3	-	一種 学部: 1, -						
プレゼンテーション作成検定試験																	
1 級	年4回	短大部	0	0	0.0%	証券外務員					司書教諭						
		学部	1	1	100.0%	一種	短大部	-	11	-	学部: 13, -						
2 級	年4回	短大部	0	0	0.0%	図書館司書					二種 短大部: 1, -						
		学部	21	16	76.2%	二種	短大部	-	5	-	学部: 1, -						

*外部試験については応募者数・受験者数不明のため「-」とし、自己申請による合格者数のみ記載しています。
 *新型コロナウイルス感染症の影響により、試験回数が減っている資格試験や試験が実施されなかった資格試験があります。

しかし、結果として各学部学科における2020年度の内定率は、学部98.8%、短大部98.9%とコロナ禍以前の数値を概ね維持することができました。これは、学生一人ひとりがこの難局に対して柔軟に対応できたことの現れであるとともに、本学キャリアセンターを中心に教職員が一丸となり、新型コロナウイルス感染症拡大への様々な対応を年度当初より迅速に行い、できる限りの就職活動支援を行った

ことによるものでもありと考えています。

一方で、次年度においても新型コロナウイルス感染症拡大は就職活動に大きく影響することが想定されますので、引き続き支援をより一層手厚いものにしていく所存です。

(2020年度全学就職委員長・教授 木下 貴博)

教育学部

進路状況(概要)		計
就職	職	49
進学	学	3
進路未決定		0
家居・その他		0
合計		52

就職内定率
100%
(就職内定者49人/就職希望者49人)

▼学校教育学科

産業分類	就職先	計
教育・学習支援	長野県公立小学校教諭	5
	長野県公立特別支援学校教諭	1
	新潟県公立小学校教諭	3
	山梨県公立小学校教諭	1
	長崎県公立小学校教諭	1
	相模原市公立小学校教諭	1
	長野県公立小学校(常勤講師)	12
	長野県公立特別支援学校(常勤講師)	9
	愛知県公立小学校(常勤講師)	1
	新潟県公立小学校(常勤講師)	1
	山梨県公立小学校(常勤講師)	1
	相模原市公立小学校(常勤講師)	1
	群馬県公立中学校(常勤講師)	1
	㈱エデュカルモチベーションズ	1
	㈱ドリムモータースクール	1
小計		40
製造	ゴールドバック㈱	1
	㈱ティー・ピー・エス 長野工場 ホフト㈱	1
小計		3
情報通信	㈱テレビ松本ケーブルビジョン	1
	小計	
運輸・郵便	東日本旅客鉄道㈱	1
	北海道旅客鉄道㈱	1
小計		2
金融業・保険	㈱八十二銀行	1
	小計	
宿泊業・飲食サービス	㈱池の平ホテル&リゾート	1
	小計	
公務	塩尻市役所	1
	小計	
就職者合計		49

進学先一覧

進学先	計
上越教育大学大学院 教育実践高度化専攻	3
進学者合計	3

就職内定率 (2020年度卒業生)

大学 **98.8%** (全国平均96%)
短大 **98.9%** (全国平均96.3%)
(※全国平均は4月1日時点の厚生労働省、文部科学省アータ)

長野県内就職率 (2020年度卒業生)

大学 **73.5%** (250人/340人) 県内就職者 就職者
短大 **96.6%** (168人/174人) 県内就職者 就職者

松商短期大学部

進路状況(概要)		計
就職	職	174
進学	学	12
進路未決定		2
家居・その他		7
合計		195

就職内定率
98.9%
(就職内定者174人/就職希望者176人)

▼商学科・経営情報学科

産業分類	就職先	計	
建設	㈱クラスイー	1	
	㈱建築工務時遊館	1	
	㈱ダイコウ	1	
	㈱マナテック	2	
	小計		5
製造	㈱アーデン	1	
	信州ビバレッジ㈱	1	
	セントラルパック㈱	1	
	㈱ボテテリカ	1	
	赤田工業㈱	2	
	サンコー㈱	1	
	㈱炭平製作所	1	
	精発ばね工業㈱	1	
	㈱多田プレジジョン	1	
	㈱中島高周波	1	
	大和電機工業㈱	2	
	㈱ユクワ	1	
	㈱ちくま精機	1	
	マルヤス機械㈱	2	
	セイコーエプソン㈱	1	
小計		18	
電気・ガス・熱供給・水道	岡谷酸素㈱	1	
	㈱サイゼン	1	
	サンリン㈱	4	
	㈱立石コーポレーション	1	
	小計		7
情報通信	㈱アップコム	1	
	㈱エヌステージ	2	
	㈱システムズ	1	
	ディーアイシージャパン㈱	1	
	小計		5
運輸・郵便	㈱アルプスウェイ	1	
	アルプス運輸建設㈱	1	
	ブルーライン㈱	1	
小計		3	
卸売・小売	㈱エドビ	1	
	㈱フケーカー	3	
	㈱小泉中部	2	
	㈱国興	1	
	昭和電機産業㈱	1	
	㈱第三木材	1	
	㈱タック	1	
	中日本メディアカレッジ㈱	1	
	長野板販㈱	2	
	丸井産業㈱	1	
	㈱丸水長野県水	1	
	㈱丸友中部南果	1	
	㈱マルニシ	3	
	㈱大和	1	
	㈱アップビート	1	
ウエルシア薬局㈱	2		
㈱緑	1		
NTPトヨタ信州㈱	1		
㈱エフオートイッセ	1		
㈱サンサタバサジャパンリミテッド	1		
㈱信販販売センターふれあいネット	1		
㈱たばな	1		
㈱竹風堂	1		
㈱ツルヤ	17		
㈱デザートランドりんごの木	1		
㈱デリシア	1		
㈱とをしや薬局	2		
ナガノコミュニケーションズ販売㈱	1		
長野ダイハツ販売㈱	1		
㈱長野ダイハツモーターズ	2		
長野日野自動車㈱	1		
㈱西源	1		
㈱ニシザワ	1		
㈱ビッグモーター	1		
㈱ホンダカーズしなの	1		
松本日産自動車㈱	2		
卸売・小売	㈱メガネのナガタ	3	
	高級食パン専門店 飲むのブルリュード	1	
	㈱良品計画	1	
	㈱ロイヤルオートサービス	1	
	㈱和田正通信サービス	3	
	小計		7
	金融・保険	アルプス中央信用金庫	2
		上田信用金庫	2
		諏訪信用金庫	1
		長野信用金庫	2
		㈱長野銀行	3
		長野県信用組合	3
		㈱八十二銀行	1
		八十二証券㈱	2
		昭和商事㈱	1
小計			19
不動産・物品賃貸	㈱チンタイバンク	1	
	㈱サンポー	2	
	㈱レントライフ	1	
八十二リース㈱	1		
小計		7	
専門・技術サービス	税理士法人上野会計事務所	1	
	㈱小林会計事務所	3	
	税理士法人のぞみ	1	
	矢島会計事務所	1	
	小計		6
	㈱ネクストサービス	1	
生活関連サービス・娯楽	㈱巴屋	1	
	白清医療食品㈱	1	
	吉田興産㈱	1	
	小計		3
	学校法人松商学園	1	
医療	医療法人仁徳会徳島病院	1	
	社会福祉法人サン・ビジョン	1	
	社会福祉法人 心泉会 ローズガーデン	1	
	小計		3
複合サービス事業	木曾農業協同組合	1	
	グリーン長野農業協同組合	1	
	大北農業協同組合	1	
	ながの農業協同組合	1	
	松本ハイランド農業協同組合	2	
小計		6	
その他のサービス	㈱エイジック	8	
	㈱デクニカルパートナー	1	
	㈱ニディ学院	1	
	花村産業㈱	1	
	㈱フロンティアスピリット	2	
㈱ホテルメジアンサービス	1		
小計		14	
公務	阿南町役場	1	
	塩尻市役所	1	
	長野県警察 警察行政職員	1	
	原村役場	1	
	山形村役場	1	
小計		5	
就職者合計		174	

進学先一覧

進学先	計
松本大学	5
東京経済大学	1
養守大学(台湾)	1
アミューズメントメディア総合学院	1
大原スポーツ公務員専門学校長野校	1
高崎動物専門学校	1
日本工学院八王子専門学校	1
松本情報工科大学	1
進学者合計	12

動物慰霊祭を執り行いました

松本大学「動物供養慰霊祭」を5月19日、6号館東側の慰霊碑前で行いました。本学では研究・教育の目的で動物実験を実施しており、研究者や学生にとって非常に有意義な研究成果・教育効果



をもたらしています。健康科学研究科 弘田量二教授から慰霊の言葉が述べられ、昨年度の実験においても「動物実験以外の代替手段をまず検討する」「必要最小限の動物数を用いる」「実験動物への苦痛を最小限にとどめる」という「3Rの原則」が教員・学生全員に周知され、適正に遵守されたことを報告しました。動物実験の成果は、論文

などにより社会へ発信され科学の発展に役立てられなければならないことも述べられました。今後も動物愛護と動物福祉の精神を持ち、適正に動物実験を実施することを誓いつつ、犠牲になった動物たちに感謝と敬意を表するとともに、慰霊と哀悼の意を捧げました。

(研究倫理委員長 河野 史倫)

2020年度の学業成績優秀者を表彰

4月15日、2020年度学業成績優秀者を表彰しました。

総合経営学部、人間健康学部、教育学部では、進級時に前年度の成績をもとに各学科のGPAトップの学生を表彰し、奨励金として授業料の10万円を免除(特待生は除く)しました。表彰者は次の通りです。

【総合経営学科】米山尚紀(4年)、関優那(3年)、梅沢茉莉花(2年)

【観光ホスピタリティ学科】山崎駿次(4年)、伊藤義起(3年)、逸見海斗(2年)

【健康栄養学科】中山ほなみ(4年)、押金陽子(3年)、清水美琴(2年)

【スポーツ健康学科】滋田祐希(4年)、丸山練(3年)、丸山裕子(2年)

【学校教育学科】中島涼帆(4年)、内堀茉莉(3年)、三嶋らな(2年)

松商短期大学部では、トップ10として成績上位10名を表彰し、授業料10万円を免除(特待生を除く)しました。表彰者は次の通りです。

【商学科】池田美憂、福嶋絵美梨、石田知奈津、石澤祐樹、中山奈津実、飯沢倫子、上田美菜子、金澤美瑚、小林まみ

【経営情報学科】曽根原怜
(教務課長 伊藤 健)



村瀬組から50万円の寄付 教育施設拡充支援に役立てて



5月12日に、株式会社村瀬組(松本市)から松本大学松商短期大学部に50万円の寄付をいただきました。「松本大学松商短期大学の教育・研究環境整備支援」として、同社代表取締役の村瀬直美氏から菅谷昭学長に目録が手渡されました。

これまで同社からは、国際交流活動や男子サッカー一部の支援金とし、継続して寄付をいただいています。

今年度はコロナ禍が続く中、国際交流がこれまでのようには行えていない状況に鑑み、短期大学部の教育施設拡充支援としてご寄付いただきました。

現在は、机等も老朽化している333教室をAL(アクティブ・ラーニング)教室として、教育備品を拡充し、学生の学修環境向上に活用させていただきます。計画にしています。

(事務局長 赤羽 研太)

松本大学出版会の書籍が 日本教育経営学会実践研究賞を受賞 著者:山崎保寿教授(全学教職センター)

受賞した書籍は、『キャリア教育が創出する新たな教育環境—地域連携で生み出す主体性と価値—』(2020年4月発行、全280頁)です。本書の内容は、著者が長年取り組んできた地域連携型キャリア教育の実践とその効果を明らかにしたもので、特色は、地域連携と地方創生の視点に



立つ新しいタイプのキャリア教育の実践を示していることです。

また、キャリア教育の理論、中学生の「将来ビジョンマップ」づくりの方法、高校生のキャリア教育、大学生の教職キャリア形成、学校と地域との連携・協働の実際などを9章にわたり述べています。巻末資料では、キャリア教育に関連する用語集をはじめ、地域連携型キャリア教育を立ち上げるための方法などを例示しています。

本書では一貫して、我が国における教育課程行政の動向を的確に把握したうえで、キャリア教育の内容を論述していることが評価されました。

ドミニカから初の留学生修士特別研究を本格スタート

本学ではドミニカ共和国と松本市のこれまでの交流により、ドミニカ共和国から留学生を受け入れ、大学院健康科学研究科にロサフレテ・エミルセカリナさんが入学しました。2020年度に入学しましたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で12月ようやく来日が可能となり、2021年1月から本学で、修士特別研究が本格的にスタートしました。研究内容は、理学療法士というバックグラウンドから、高齢者における運動効果に着目し実施することとなりました。骨格筋の幹細胞として知られるサテライト細胞は、傷ついた骨格筋の修復に必

須ですが、加齢とともに数や機能が低下することが知られています。運動効果を獲得するためにもサテライト細胞の活性化は重要ですが、加齢した骨格筋においてサテライト細胞が運動に対してどのように応答するのかは明らかになっていません。そこでエミルセさんは、若いマウスと加齢したマウスを比較する研究によって、運動に対するサテライト細胞応答の違いやその仕組みに迫ります。この研究から得られる結果は、高齢者にとって持続可能な運動習慣の方法を設定するために重要な知見になると期待しています。

(大学院健康科学研究科/スポーツ健康学科 教授 河野 史倫)



4月7日、駐日ドミニカ共和国大使とエミルセさんによる記者会見にて

男子サッカー部

3年ぶり2回目の 総理大臣杯全国大会出場へ！

男子サッカー部 部長兼監督 齊藤 茂

6月19日、全国大会への切符をかけ、第45回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント北信越大会準決勝(VS金沢星稜大学サッカー部)が大町市運動公園サッカー場で開催されました。雨天の中でキックオフを迎え、前半5分に瀬戸匠海(スポーツ健康学科4年、東海大諏訪高)のコーナーキックを中島千風(スポーツ健康学科3年、甲府U-18)が頭で合わせて先制に成功すると、その後は攻守において強い気持ちを全面に出した

攻防が展開され、最後はこの1点をチーム全員で守りきり1-0で勝利することができました。この結果により、3年ぶり2回目の総理大臣杯全日本大学サッカートーナメントへの出場が決定しました。

当日は雨が降り続く中、多くの方から応援をいただきました。皆様のお力添えがあり、決勝戦進出及び3年ぶりの全国大会への出場を果たすことができました。

引き続きのご声援をよろしくお願いいたします。

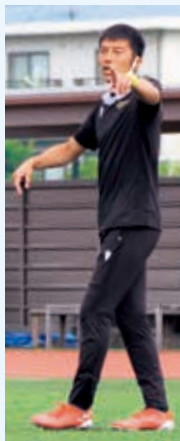


■新コーチを迎え指導体制を強化

3月より、塩沢勝吾氏が男子サッカー部の新コーチに就任しました。この名前に聞き覚えのある方もいらっしゃるかもしれませんが、塩沢コーチは2011年から2015年は松本山雅FC、2016年から2017年はAC長野パルセイロに所属した元プロサッカー選手です。以下は、塩沢コーチのコメントです。

「新コーチに就任することになりました塩沢勝吾です。今までの経験を学生達に指導するのは当然ですが、指導者1年目としてたくさんのことを学び、学生と共に成長していきたいと思います。よろしくお願いいたします。」

2021シーズンも男子サッカー部へのご支援をよろしくお願いいたします。



■株式会社村瀬組と スポンサー契約を継続

男子サッカー部は株式会社村瀬組と、2021シーズンのスポンサー契約を継続させていただきました。本スポンサー契約は、2019年6月13日に締結されておりますが、前年度は寄付という形でご支援をいただいております。

村瀬組の皆様、有形無形の温かなご支援、誠にありがとうございます。今年こそは、村瀬組のロゴマークを全国の舞台上で躍動させたいと思います!今シーズンもよろしくお願いいたします。

硬式野球部

強豪校相手に力戦奮闘 一部昇格後、初の春季リーグ戦を終えて

2021年関甲新学生野球連盟春季1部リーグが終了いたしました。結果は4勝10敗、7位となり秋季リーグも1部リーグで戦えることとなりました。1部昇格後、初のリーグ戦



とあって期待と不安を抱いて臨んだリーグ戦でしたが、互角に戦えた部分と足りない部分、またチームの良いところと悪いところがはっきりと見え、全てが結果に直結していました。普段の練習やオープン戦等であらゆる準備をして臨んでも、本番では新たなミスが出たり思うようなプレーができない。球威があり、コントロールの良い投手に対して攻めきれずに決めきれない。毎試合新たな課題が出て、選手たちは技術・実力不足を感じながら帰路につき、また練習。これまでにない疲労感や苦難が絶えなかつ



チームを引っ張った4年生

たシーズンだったとは思いますが、野球人としてはとても幸せで最高の期間であったと思います。

秋季リーグ戦に向けて課題は山のようにありますが、チーム全員で乗り越える瞬間を多く作っていくようにこれからも頑張ります。沢山の応援、誠にありがとうございました。

(硬式野球部 監督 清野 友二)

2022年度 入試日程

■ 総合経営学部／総合経営学科・観光ホスピタリティ学科 (定員: 総合経営学科90名、観光ホスピタリティ学科80名、編・転入学各学科5名)

選抜区分	募集人員		会場等	出願期間 (必着)	試験日	合格発表日	手続締切日
	総合経営	観光ホスピタリティ					
学校推薦型選抜前期 (指定校・公募)	40	35	松本大学	2021年 11月 1日 (月) ~ 11月 12日 (金)	11月 21日 (日)	12月 1日 (水)	12月 14日 (火)
学校推薦型選抜後期 (公募)	5	5	松本大学	2021年 11月 29日 (月) ~ 12月 7日 (火)	12月 11日 (土)	12月 20日 (月)	1月 7日 (金)
総合型選抜 (一般)	8	10	エントリー	2021年 9月 13日 (月) ~ 9月 25日 (土)	11月 13日 (土)	11月 17日 (水)	12月 14日 (火)
一次選抜			10月 2日 (土)				
総合型選抜 (指定競技)			出願	10月 18日 (月) ~ 11月 4日 (木)			
			松本大学	10月 18日 (月) ~ 11月 4日 (木)			
一般選抜 A (全学共通)	20	15	松本大学 長野・新潟 甲府・高崎	2022年 1月 3日 (月) ~ 1月 28日 (金)	2月 5日 (土)	2月 16日 (水)	2月 24日 (木)
一般選抜 B (全学共通)			松本大学	2022年 2月 7日 (月) ~ 2月 18日 (金)	2月 25日 (金)	3月 2日 (水)	3月 9日 (水)
一般選抜 C (全学共通)	2	2	松本大学	2022年 2月 24日 (木) ~ 3月 9日 (水)	3月 14日 (月)	3月 16日 (水)	3月 23日 (水)
大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期	8	6		2022年 1月 3日 (月) ~ 2月 4日 (金)		2月 16日 (水)	2月 24日 (木)
大学入学共通テスト利用選抜Ⅱ期	2	2		2022年 2月 7日 (月) ~ 2月 22日 (火)		3月 2日 (水)	3月 9日 (水)
大学入学共通テスト利用選抜Ⅲ期	2	2		2022年 2月 24日 (木) ~ 3月 10日 (木)		3月 16日 (水)	3月 23日 (水)
帰国生徒選抜	若干名	若干名	松本大学	2021年 11月 29日 (月) ~ 12月 7日 (火)	12月 11日 (土)	12月 20日 (月)	1月 7日 (金)
外国人留学生選抜前期	若干名	若干名	松本大学	2021年 11月 29日 (月) ~ 12月 7日 (火)	12月 11日 (土)	12月 20日 (月)	1月 7日 (金)
外国人留学生選抜後期	若干名	若干名	松本大学	2022年 2月 7日 (月) ~ 2月 18日 (金)	2月 25日 (金)	3月 2日 (水)	3月 9日 (水)
社会人選抜	若干名	若干名	松本大学	2021年 11月 29日 (月) ~ 12月 7日 (火)	12月 11日 (土)	12月 20日 (月)	1月 7日 (金)
編・転入学選抜Ⅰ期	3	3	松本大学	2021年 8月 23日 (月) ~ 9月 3日 (金)	9月 18日 (土)	9月 24日 (金)	10月 8日 (金)
編・転入学選抜Ⅱ期	2	2	松本大学	2021年 11月 29日 (月) ~ 12月 7日 (火)	12月 11日 (土)	12月 20日 (月)	1月 7日 (金)

■ 人間健康学部／健康栄養学科・スポーツ健康学科 (定員: 健康栄養学科70名、スポーツ健康学科100名、編・転入学各学科5名)

選抜区分	募集人員		会場等	出願期間	試験日	合格発表日	手続締切日
	健康栄養	スポーツ健康					
学校推薦型選抜前期 (指定校・公募)	32	34	松本大学	2021年 11月 1日 (月) ~ 11月 12日 (金)	11月 21日 (日)	12月 1日 (水)	12月 14日 (火)
学校推薦型選抜後期 (公募)	3	5	松本大学	2021年 11月 29日 (月) ~ 12月 7日 (火)	12月 11日 (土)	12月 20日 (月)	1月 7日 (金)
健康栄養学科 総合型選抜	5	—	エントリー	2021年 9月 13日 (月) ~ 9月 25日 (土)	11月 13日 (土)	11月 17日 (水)	12月 14日 (火)
一次選抜			10月 2日 (土)				
			出願	10月 18日 (月) ~ 11月 4日 (木)			
スポーツ健康学科 総合型選抜 (一般・運動)	—	25	エントリー	2021年 9月 13日 (月) ~ 9月 25日 (土)	11月 13日 (土)	11月 17日 (水)	12月 14日 (火)
一次選抜			10月 2日 (土)				
			出願	10月 18日 (月) ~ 11月 4日 (木)			
スポーツ健康学科 総合型選抜 (指定競技Ⅰ期)			松本大学	10月 18日 (月) ~ 11月 4日 (木)			
スポーツ健康学科 総合型選抜 (指定競技Ⅱ期)	—	若干名	松本大学	2022年 2月 7日 (月) ~ 2月 18日 (金)	2月 25日 (金)	3月 2日 (水)	3月 9日 (水)
一般選抜 A (全学共通)	14	17	松本大学 長野・新潟 甲府・高崎	2022年 1月 3日 (月) ~ 1月 28日 (金)	2月 5日 (土)	2月 16日 (水)	2月 24日 (木)
一般選抜 B (全学共通)			松本大学	2022年 2月 7日 (月) ~ 2月 18日 (金)	2月 25日 (金)	3月 2日 (水)	3月 9日 (水)
一般選抜 C (全学共通)	若干名	2	松本大学	2022年 2月 24日 (木) ~ 3月 9日 (水)	3月 14日 (月)	3月 16日 (水)	3月 23日 (水)
大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期	10	10		2022年 1月 3日 (月) ~ 2月 4日 (金)		2月 16日 (水)	2月 24日 (木)
大学入学共通テスト利用選抜Ⅱ期	3	2		2022年 2月 7日 (月) ~ 2月 22日 (火)		3月 2日 (水)	3月 9日 (水)
大学入学共通テスト利用選抜Ⅲ期	若干名	2		2022年 2月 24日 (木) ~ 3月 10日 (木)		3月 16日 (水)	3月 23日 (水)
帰国生徒選抜	若干名	若干名	松本大学	2021年 11月 29日 (月) ~ 12月 7日 (火)	12月 11日 (土)	12月 20日 (月)	1月 7日 (金)
外国人留学生選抜	若干名	若干名	松本大学	2021年 11月 29日 (月) ~ 12月 7日 (火)	12月 11日 (土)	12月 20日 (月)	1月 7日 (金)
健康栄養学科 社会人総合型選抜・ スポーツ健康学科 社会人総合型選抜	若干名	若干名	エントリー	2021年 9月 13日 (月) ~ 9月 25日 (土)	11月 13日 (土)	11月 17日 (水)	12月 14日 (火)
			一次選抜	10月 2日 (土)			
			出願	10月 18日 (月) ~ 11月 4日 (木)			
編・転入学選抜Ⅰ期	3	3	松本大学	2021年 8月 23日 (月) ~ 9月 3日 (金)	9月 18日 (土)	9月 24日 (金)	10月 8日 (金)
編・転入学選抜Ⅱ期	2	2	松本大学	2021年 11月 29日 (月) ~ 12月 7日 (火)	12月 11日 (土)	12月 20日 (月)	1月 7日 (金)

■ 教育学部／学校教育科 (定員: 80名)

選抜区分	募集人員		会場等	出願期間	試験日	合格発表日	手続締切日
	学校教育						
学校推薦型選抜前期 (指定校・公募)	20		松本大学	2021年 11月 1日 (月) ~ 11月 12日 (金)	11月 21日 (日)	12月 1日 (水)	12月 14日 (火)
学校推薦型選抜後期 (公募)	3		松本大学	2021年 11月 29日 (月) ~ 12月 7日 (火)	12月 11日 (土)	12月 20日 (月)	1月 7日 (金)
総合型選抜 (一般・英語・地域)	9		エントリー	2021年 9月 13日 (月) ~ 9月 25日 (土)	11月 13日 (土)	11月 17日 (水)	12月 14日 (火)
一次選抜			10月 2日 (土)				
			出願	10月 18日 (月) ~ 11月 4日 (木)			
スカラシップ選抜	7		松本大学 長野・新潟 甲府・高崎	2022年 1月 3日 (月) ~ 1月 28日 (金)	2月 5日 (土)	2月 16日 (水)	2月 24日 (木)
一般選抜 A (全学共通)	20		松本大学		2月 6日 (日)		
一般選抜 B (全学共通)			松本大学	2022年 2月 7日 (月) ~ 2月 18日 (金)	2月 25日 (金)	3月 2日 (水)	3月 9日 (水)
一般選抜 C (全学共通)	2	2	松本大学	2022年 2月 24日 (木) ~ 3月 9日 (水)	3月 14日 (月)	3月 16日 (水)	3月 23日 (水)
大学入学共通テスト利用スカラシップ選抜	3			2022年 1月 3日 (月) ~ 2月 4日 (金)		2月 16日 (水)	2月 24日 (木)
大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期	10			2022年 1月 3日 (月) ~ 2月 4日 (金)		2月 16日 (水)	2月 24日 (木)
大学入学共通テスト利用選抜Ⅱ期	2			2022年 2月 7日 (月) ~ 2月 22日 (火)		3月 2日 (水)	3月 9日 (水)
大学入学共通テスト利用選抜Ⅲ期	2			2022年 2月 24日 (木) ~ 3月 10日 (木)		3月 16日 (水)	3月 23日 (水)
帰国生徒選抜	若干名		松本大学	2021年 11月 29日 (月) ~ 12月 7日 (火)	12月 11日 (土)	12月 20日 (月)	1月 7日 (金)
外国人留学生選抜	若干名		松本大学	2021年 11月 29日 (月) ~ 12月 7日 (火)	12月 11日 (土)	12月 20日 (月)	1月 7日 (金)
社会人総合型選抜	若干名		エントリー	2021年 9月 13日 (月) ~ 9月 25日 (土)	11月 13日 (土)	11月 17日 (水)	12月 14日 (火)
一次選抜			10月 2日 (土)				
			出願	10月 18日 (月) ~ 11月 4日 (木)			

全入試において「WEB出願」を実施します。
詳しくは松本大学入試情報サイトでご確認ください。
▶ www.matsumoto-u.ac.jp/admissions

■ 松本大学松商短期大学部／商学科・経営情報学科 (定員:各学科100名)

選抜区分	募集人員		会場等	出願期間	試験日	合格発表日	手続締切日
	商	経営情報					
学校推薦型選抜前期 (特待生)	若干名	若干名	松本大学	2021年 11月 1日 (月) ~ 11月 12日 (金)	11月 20日 (土)	12月 1日 (水)	12月 14日 (火)
学校推薦型選抜前期 (指定校・公募)	60	60	松本大学	2021年 11月 29日 (月) ~ 12月 7日 (火)	12月 12日 (日)	12月 20日 (月)	1月 7日 (金)
学校推薦型選抜後期 (公募)	10	10	松本大学	2021年 9月 13日 (月) ~ 9月 25日 (土)	11月 6日 (土)	11月 12日 (金)	11月 26日 (金)
総合型選抜Ⅰ期	5	5	エントリー	2021年 10月 4日 (月) ~ 10月 7日 (木)	12月 12日 (日)	12月 20日 (月)	1月 7日 (金)
			一次選抜 出願	2021年 11月 15日 (月) ~ 11月 19日 (金)			
総合型選抜Ⅱ期	5	5	エントリー	2021年 11月 25日 (木) ~ 11月 26日 (金)	12月 12日 (日)	12月 20日 (月)	1月 7日 (金)
			一次選抜 出願	2022年 12月 1日 (水) ~ 12月 7日 (火)			
総合型選抜Ⅲ期	若干名	若干名	松本大学	2022年 3月 8日 (火) ~ 3月 18日 (金)	3月 23日 (水)	3月 25日 (金)	3月 29日 (火)
一般選抜A	6	6	松本大学 長野・新潟 甲府・高崎	2022年 1月 3日 (月) ~ 1月 28日 (金)	2月 5日 (土)	2月 16日 (水)	2月 24日 (木)
一般選抜B	2	2	松本大学	2022年 2月 16日 (水) ~ 3月 6日 (日)	3月 9日 (水)	3月 16日 (水)	3月 23日 (水)
一般選抜C	2	2	松本大学	2022年 3月 8日 (火) ~ 3月 18日 (金)	3月 23日 (水)	3月 25日 (金)	3月 29日 (火)
大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期	6	6		2022年 1月 3日 (月) ~ 2月 4日 (金)		2月 16日 (水)	2月 24日 (木)
大学入学共通テスト利用選抜Ⅱ期	2	2		2022年 2月 16日 (水) ~ 3月 7日 (月)		3月 16日 (水)	3月 23日 (水)
大学入学共通テスト利用選抜Ⅲ期	2	2		2022年 3月 8日 (火) ~ 3月 18日 (金)		3月 25日 (金)	3月 29日 (火)
帰国生徒選抜	若干名	若干名	松本大学	2021年 11月 29日 (月) ~ 12月 7日 (火)	12月 12日 (日)	12月 20日 (月)	1月 7日 (金)
外国人留学生選抜前期	若干名	若干名	松本大学	2021年 11月 29日 (月) ~ 12月 7日 (火)	12月 12日 (日)	12月 20日 (月)	1月 7日 (金)
外国人留学生選抜後期	若干名	若干名	松本大学	2022年 2月 7日 (月) ~ 2月 18日 (金)	2月 25日 (金)	3月 2日 (水)	3月 9日 (水)
社会人総合型選抜Ⅰ期	若干名	若干名	エントリー	2021年 9月 13日 (月) ~ 9月 25日 (土)	11月 6日 (土)	11月 12日 (金)	11月 26日 (金)
			一次選抜 出願	2021年 10月 4日 (月) ~ 10月 7日 (木)			
社会人総合型選抜Ⅱ期	若干名	若干名	エントリー	2021年 11月 15日 (月) ~ 11月 19日 (金)	12月 12日 (日)	12月 20日 (月)	1月 7日 (金)
			一次選抜 出願	2021年 11月 25日 (木) ~ 11月 26日 (金)			
社会人総合型選抜Ⅲ期	若干名	若干名	松本大学	2022年 3月 8日 (火) ~ 3月 18日 (金)	3月 23日 (水)	3月 25日 (金)	3月 29日 (火)

■ 松本大学大学院／健康科学研究科

選抜区分	募集人員		会場等	出願期間	試験日	合格発表日	手続締切日
	博士前期	博士後期					
選抜Ⅰ期 (一般学生、学内推薦、社会人)	3	1	松本大学	2021年 8月 23日 (月) ~ 9月 3日 (金)	9月 18日 (土)	9月 24日 (金)	10月 8日 (金)
選抜Ⅱ期 (一般学生、学内推薦、社会人)	3	1	松本大学	2022年 1月 3日 (月) ~ 1月 28日 (金)	2月 6日 (日)	2月 16日 (水)	2月 24日 (木)

2021年度入学試験の状況

昨年度は高大接続入試改革初年という状況に加え、コロナ禍での異例の入学者選抜となりました。本学でも安心・安全に選抜を行うことを第一の目標に掲げて、必要な感染症対策をとりました。また、最悪の感染状況も想定し、オンライン模擬授業・面接や試験日程の延期・再試験日の設定等さまざまな準備を行いました。すべての日程を無事に終えることができました。受験生の地元志向・超安全志向が強く、総合型選抜や学校推薦型選抜による入学者数の増加の一方、コロナ禍で大学まで受験に行く必要のない共通テスト選抜では合格者数に対する入学者数の減少が見込まれていました。実際そうなりましたが、本学では2年連続で全学部全学科が入学定員を満たすだけでなく、収容定員をも満たすことができました。この経験を生かして今年度も大学一丸となったより良い選抜を目指します。

(2020年度 入試・広報委員長 山田 一哉)

■ 松本大学大学院 健康科学研究科

課程	専攻	入学定員 A	志願者数	受験者数 B	合格者数 C	競争率 B/C	手続者数	入学者数 D	充足率 D/A
博士前期	健康科学	6	1	1	1	100.0%	1	1	16.7%
	合計	6	1	1	1	100.0%	1	1	16.7%
博士後期	健康科学	2	2	2	2	100.0%	2	2	100.0%
	合計	2	2	2	2	100.0%	2	2	100.0%

※留学生を除く

■ 松本大学 1年次入学生

学部	学科	入学定員 A	志願者数	受験者数 B	合格者数 C	競争率 B/C	手続者数	入学者数 D	充足率 D/A
総合経営	総合経営	90	405	393	145	271.0%	105	99	110.0%
	観光ホスピタリティ	80	315	304	121	251.2%	98	96	120.0%
	小計	170	720	697	266	262.0%	203	195	114.7%
人間健康	健康栄養	70	174	169	112	150.9%	81	77	110.0%
	スポーツ健康	100	207	196	134	146.3%	108	106	106.0%
	小計	170	381	365	246	148.4%	189	183	107.6%
教育学部	学校教育学科	80	327	318	209	152.2%	101	90	112.5%
	小計	80	327	318	209	152.2%	101	90	112.5%
合計		420	1,428	1,380	721	191.4%	493	468	111.4%

※留学生を除く

■ 松本大学 編入・転入学生

学部	学科	入学定員 A	志願者数	受験者数 B	合格者数 C	競争率 B/C	手続者数	入学者数 D	充足率 D/A
総合経営	総合経営	5	6	6	5	120.0%	5	5	100.0%
	観光ホスピタリティ	5	1	1	1	100.0%	1	1	20.0%
	小計	10	7	7	6	116.7%	6	6	60.0%
人間健康	健康栄養	5	2	2	2	100.0%	2	2	40.0%
	スポーツ健康	5							
	小計	10	2	2	2	100.0%	2	2	20.0%
合計		20	9	9	8	112.5%	8	8	40.0%

※留学生を除く

■ 松本大学松商短期大学部

学部	学科	入学定員 A	志願者数	受験者数 B	合格者数 C	競争率 B/C	手続者数	入学者数 D	充足率 D/A
短期大学部	商	100	123	122	107	114.0%	107	107	107.0%
	経営情報	100	132	131	123	106.5%	108	108	108.0%
	合計	200	255	253	230	110.0%	215	215	107.5%

※留学生を除く

新刊情報

『小学校社会科における価値判断の授業開発 —包摂主義を基本軸とした価値類型の有効性—』

「社会的に弱い立場にある人々」を含めた、市民一人一人の立場で考える社会科授業とはどうあるべきか?授業実践例をもとに、全発問を掲載。新学習指導要領にも完全準拠。

秋田真 著
松本大学出版会
A5版/234ページ

小学校社会科 における 価値判断の 授業開発

包摂主義を基本軸とした
価値類型の有効性

秋田真 著

松本大学出版会

松本大学古本募金プロジェクト

～あなたの読み終えた本が、学生のために役立てられます～



本を寄付する流れ



お申込みはWEBからでもできます。

松本大学チャリボン

検索

松本大学古本募金
サイトはこちらから

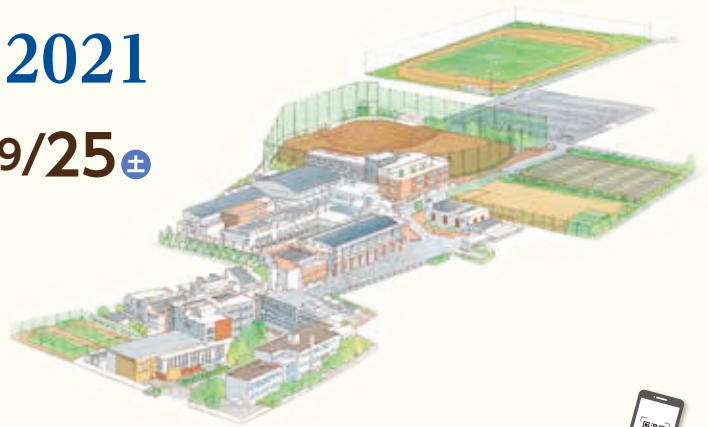


OPEN CAMPUS 2021

[日時] 7/18(日) 8/1(日) 8/22(日) 9/25(土)

午前の部 10:00▶12:30
(受付9:30から)

午後の部 13:00▶15:30
(受付12:30から)



大学の雰囲気や学びの環境、
学生生活などが体験できるプログラムを用意しています!

1.学科説明会

学科の特徴やカリキュラム、資格取得から就職状況などを各学科ごとにご説明します。

2.ミニ講義

授業体験として、毎回異なるテーマで短時間の講義を実施します。

3.入試相談

各入試の説明から入試準備について、また学生生活や経済支援制度についてもご相談ください。

4.総合型選抜説明 面接対策講座

入試の流れや面接のポイントなどをご説明します。総合型選抜を受験予定の方は是非!

常に衛生的で清潔な環境をご提供

会場内はマスクの着用

会場内に定期的に消毒

会場内の換気を徹底

ソーシャル・ディスタンス対策

事前予約制 & 当日の詳細はWEBで!

途中退出自由

保護者1名のみ同伴可

予約はこちらから→



※内容に変更が出る可能性があります。

ご来場前にはホームページにて最新情報をご確認ください。

松本駅 ↔ 松本大学
無料往復シャトルバス運行

予約不要

8:30から16:00まで
30分間隔で運行します。

お車でお越しの方は
駐車場を開放します!

無料

学生駐車場をご利用ください。

編集後記

5年以上使っていたパソコンを買い替えました。

真っさらな最新パソコンは「ころなか」と打ち込んでも「ころ中」や「頃なか」「コロナ火」としか変換してくれず、「コロナ禍」という言葉が現れません。勝手に予測変換されるほど多用していた「コロナ禍」という言葉が、ほんの少し前には生活の中に存在していなかった言葉であることに気づき、時の経過と生活の変化を感じました。今も新しいライフスタイルの中から多くのコロナ語が生まれていますが、数年後には「ころなか」が「コロナ週」と変換される生活になっていることを信じ、自分自身も未来に向けた変化を続けていきたいと思います。

(記・入試広報委員長 坂内 浩三)

松本大学

〒390-1295 長野県松本市新村2095-1
TEL 0263-48-7200 FAX 0263-48-7290
www.matsumoto-u.ac.jp

